

シニアのシニアによるシニアのための会報誌

2026

チャランポランの会

夢と笑いの

春24号

かわら版

特集 日米それぞれ良いところ、改めて欲しいところ



## チャランポランの会は何をする会？

チャランポランの会は、シニアを応援する会です。高齢者の貴重な経験と、そこから得た知識を共有し、次世代に伝えていく媒体になることです。

- ※ 会報誌「かわら版」（年3～4回発行）を通して、シニアの方々に元気にしていきます。
- ※ 交流の場を提供し、楽しみや生きがいを持てるようにします。
- ※ シニア向けの講演会、イベントを開催していきます。（当分は米国）

## 入会ご希望の方

チャランポランの会には世界中のシニアの方であれば、どなたでも会員になれます（未来のシニアの方も歓迎）

- ※ 年会費：一切なし
- ※ 手続き：下記のインフォメーションをご記入の上、郵送またはEmailにてお申し込みください。
- ※ 氏名 \* 住所 \* 電話番号 \*かわら版を何でお知りになりましたか \*出身地 \*Eメールアドレス（オプション）\* 生年月日（オプション）をお書きの上、次の送付先にお送り下さい。

【郵送先】 CharanPoran USA  
4733 Torrance Blvd., #768  
Torrance, CA 90503

【Eメール】 katsm2390@gmail.com

「かわら版」創刊号から今日に至るまで多くの読者の皆さまから心温まるお言葉と共にドネーションを頂いております。ありがとうございます。心よりお礼申し上げます。この会は連邦政府から NPO (Non-Profit Organization) 非営利団体として認可(501.C.3)を受けております。

### 「かわら版」への投稿方法

- 川柳・俳句・短歌：お一人一句一首
- お便りコーナー：200字以内が歓迎ですが、超えても結構です。住所、氏名、年齢（オプション）、電話番号、Email Address を明記の上、郵送またはEメールでお送りください。なお、都合により内容を割愛、一部変更させて頂く場合もございますのでご了承下さい。投稿が多数の場合は「かわら版」編集部で選定の上、掲載または次号への持ち越しとさせていただきます。

「かわら版」へのご意見・ご感想をお気軽にお寄せください。  
CharanPoran USA まで郵送、またはEメールにてお送り下さい。



## 会の名称

### 『チャランポラン』

私達、発起人は二十代から六十代まで長い間、一応真面目に仕事し、子供を育て、一社会人・一家庭人としてそれなりの責任を果たして来ました。ふと気が付いて見ると、もう高齢者です。昔の元気はなく、体力も落ちました。これからの人生をいかに生きるかと考える時、やはり明るく元気に過ごしたいものです。それには今までの常識の枠を離れ、自由な新しい発想や考え方で生きるのが良いのではと思います。

その理想が「チャランポラン」です。一見、「真面目や責任」とは対極にある考えのようですが、今まで以上に豊かに生きるために必要なキーワードかなと思います。認知症防止のためにも、是非皆さん、一緒に楽しく、チャランポランに生きましょう！



## チャランポランの会

### 運営委員・かわら版

土田三郎 宮里 カツ 太田 勉  
コグチ友紀

CharanPoran USA  
4733 Torrance Blvd., #768  
Torrance, CA 90503 U.S.A.

☎ (310)600-5612

(メッセージを必ずお残し下さい)

Katsm2390@gmail.com  
www.charanporanusa.org

# ご挨拶

在ロサンゼルス日本国総領事 室田 幸靖



かわら版読者の皆様、春の訪れとともに、皆様が健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。新年度を迎え、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

昨年 8 月に着任して以来、総領事館の最重要ミッションは、質の高い領事サ

ービスを円滑に提供することであるとの認識の下、業務を行ってきました。従来から、在留届を提出された方には、領事メールを通じ、文字により安全情報をお送りしてきましたが、私の着任後は、より分かりやすい情報をタイムリーに発信するよう心がけています。例えば、最近、日本大使館、総領事館などを名乗る人物からの詐欺電話が多数発生しておりますが、その対策として、具体的な詐欺電話の内容を含めて、領事メールおよび SNS を通じた注意喚起を行っています。また、アリゾナにおける災害関連情報なども、こまめに発信するようにしました。今後も、より分かりやすい安全情報の迅速な発信に努めていきます。個人情報には必ず守りますので、在留届を提出していない方は、末尾の QR コードから提出いただくよう、是非、お願いします。

また、これまでに、多くの日系人の方々にお目にかかり、皆様が、戦後のアメリカ社会の発展にいかに貢献されてきたかを強く実感しました。これは、二世、三世、そして新一世と呼ばれる皆様の長きにわたるご尽力あつてのことです。改めて敬意を表します。同時に、日系コミュニティを更に発展させるため、若手の日系人、四世、五世や新二世の方々、に、コミュニティの「主役」としてもっと活躍してほしいという想いを抱くようになりました。総領事館として、若手日系人の皆様の活動を引き続きサポートしていきます。

日本経済に様々な課題がある中、南カリフォルニアの経済は可能性に満ちています。当地で活動する各企業

におかれましては、是非、日本経済の将来を担うとの観点から、当地ならではの新たなビジネス機会を見つけていただきたいと思います。そこで大事になるのは、日系企業間で競合、けん制したり、互いに無関心ではなく、「オールジャパン」で取り組んでいくことです。

「オールジャパン」というスピリットを醸成し、日系企業が当地で活躍できる機会を広げることこそが、総領事館の役割であり、地道に汗をかいていきたいと思ひます。この取組に、先ほど述べた若手日系人の皆様の力も借りたいと思っています。

当地のスポーツ界には、その活躍がまだよく知られていない日本人や日系人のアスリート・スタッフが沢山おられます。これらの方々を総領事館の SNS で応援するプロジェクトを始めました。女子プロボクサーの晝田瑞希選手をご存じですか？スーパーフライ級世界チャンピオンとして、この地のボクシングファンの間でよく知られた存在です。晝田選手を紹介した末尾のInstagram の投稿を是非ご覧ください。他にも、当館の SNS において、多くの日本人・日系人のスポーツ関係者を紹介しています。是非、ご注目ください。

日本外交には様々な課題が山積しています。そのような状況にあっても、この地において、遅しく、そして、粘り強く、経済活動や交流活動を続けていく。それこそが、日本に対する応援にもなります。引き続き、皆様のご意見も聞かせていただきながら、当地において、日米関係の一層の発展に尽力していきます。

引き続き、総領事館の活動に対して、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



在留届提出



FB



X



IG (晝田選手関連投稿)

# 佐藤元首相邸へ お歳暮届けのアルバイト

時事通信元 LA 特派員

後藤 英彦 □サンゼルス在住

「鍋島家（元侯爵家）から歳暮の品をお届けに参りました」と言うと、応対に出た中年女性が「御用聞きは表玄関に来るものじゃない！裏に回って、裏に回って」と金切り声で叫んだ。1963年、アルバイトのお歳暮届で東京・世田谷区上北沢の当時首相だった佐藤栄作邸を訪ねた時のことだった。女性の剣幕に驚いた私は歳暮の品、巨大な伊万里の大皿を抱え直して裏口に回った。痩せぎす、細面、白縁メガネの女性だった。

事情通に話すと、「君を怒鳴りつけたのはおそらく奥様の寛子さん」とのことだった。夫の栄作は酒蔵元・岸家の出で、兄に岸信介がいる。長州藩（山口）の武家・佐藤家と岸家は親戚筋に当たる。栄作は運輸官僚として将来を嘱望されていた。そこで親戚筋の勧めで寛子は従兄の栄作を佐藤家に迎え入れ夫婦になった。



栄作は策をもってニクソン米大統領に沖縄返還を同意させ、ノーベル平和賞を受賞するほどの傑物だったが、話題性において寛子も負けてはいなかった。首相の奥方なのにテレビのクイズ番組に出るなど、何かとメディアを騒がせていた。アメリカで行われた沖縄返還の調印式にミニスカートで表れ、日米の要人をアッとさせた。60年余り前のことだ。当時のジャーナリズムは「突拍子もない出で立ち」と報じた。

学生時代は東京・渋谷区松濤町の学生寮・佐賀県育英会松濤学舎に入舎した。鍋島侯爵家が佐賀県に寄贈した跡地に建っていた。松濤学舎の住人・私が主宰者になり「学生ふすま研究会」を作り内外の学生6人をメンバーに加えた。大学1年の夏休み2か月間にふすま張り専門店アルバイト、実技を学んだ。会員になった学生にもその専門店て技を磨くよう勧めた。

東京の主婦連本部、地域支部にガリ版刷りでPRしていたから、ひっきりなしに注文が来た。東大・駒場にも同業の「東大ふすま研究会」があったので、学生のふ

すま張りは主婦の間で認知されていた。張り替え注文は平均10から15枚だった。練馬区江古田から25枚の注文が来たので仲間1人に声をかけ、2人で出かけた。中年の和服姿の美人が笑顔で出迎えた。彼女はバカの付く正直な人だった。「私は世にいう2号さん、旦那さんは〇〇会社（超一流）の会長さん。旦那さんのご親友が社命でアメリカに3年転勤なさるのでその間住んでくれと頼まれここに住んだの。その方がこの度帰国なさるので、（ふすまの）張り替えをお願いしたわけなの」。うわさの旦那が帰宅した。上機嫌だった。「風呂に入れ」、「夕飯を食べていけ」、「就職がまだだったら世話するぞ」。老人のボルテージは上がる一方だった。

2食付きの寮費は世間相場の3分の1の月3000円。親元からの仕送り月1万円に奨学金月4000円もらっていたのでアルバイトの必要などなかった。だが欧米人のコンサートや評判の講演会に金を使ったせいでいつも金欠状態だった。社会勉強と思って、自分とは無縁のアルバイトを選んでいて。前述の有名人向け贈答品届やふすま張りなども同じ思いの挑戦だった。

浅草国際劇場の屋上でアドバルーン揚げをやらなかつたかと友人Cが誘った。二個のアドバルーンを空に向かって浮上させ、終日これを見守る仕事だった。アドバルーン揚げは市町村の「許可」を得た業者のもとで、研修を受けた社員が行うものだが、私のケースのようにド素人な学生を雇って楽に儲ける業者もいた。

国際劇場の舞台では宝塚歌劇団と人気を二分する松竹歌劇団の花のレビューが繰り広げられていた。アルバイトを始めて2、3日たったころだった。青空のアドバルーンを眺める仕事に飽きていた私の脚は自然と1階のレビューのほうに向かっていった。ショーは華やかだった。時計を見ると午後4時に近かった。屋上に戻ろうと思っていると、血相を変えた消防隊数人が私を囲んで「君は屋上のアドバルーン係をしている人か」と尋ねた。

2個のアドバルーンは強風でロープを切れ行方不明とのことだった。爆発の危険が大にあるという。私が現場を離れた2時間半に天候が急変したという。脂汗が出た。NHK臨時ニュースが「行方不明だった国際劇場屋上のアドバルーン2個は、午後5時過ぎ、太平洋上で発見された」と報じた。ホッとした。消防署長は学生の私に「ビジネスは甘くない」とだけ言ったが、アドバルーン会社の社長は違法営業を咎められ大目玉を食らったそうだ。

## エッセイ

# 昭和の風の中で 高校時代の断章

近藤 敬（フラトン在住）

私は、「もはや戦後ではない」と言われた昭和三十年ごろを、香川県の高校生として生きた。肉体は大人へと近づきながら、精神はなお揺れ動き、社会という大きな枠組みに対して、名づけようのない違和感を抱えていた時代である。行き場のない感情は仲間との語らいの中で膨らみ、反権威という言葉に託されていった。そこに確かな思想があったわけではない。ただ抗う姿勢そのものに、若さ特有の高揚があった。

高校に入学したころ、私たちは教師を敬意半分、揶揄半分に「先公」と呼んでいた。教師が来る直前、教室の引き戸の上にそっと黒板消しを忍ばせる。扉が開けば、それは必ず落ちる。白い粉が一瞬宙に舞い、教室に短い沈黙が訪れる。その後に来る叱責を知りながら、私たちはその刹那の緊張と解放のために、息を潜め、胸を高鳴らせていた。幼稚な悪戯ではあったが、権威に触れ、跳ね返される感触を確かめる、若さなりの儀礼でもあった。

忘れがたいのは高校三年、高知への日帰り修学旅行である。数人で示し合わせ、校則に反することを承知のうえで、密かにウイスキーを持ち込んだ。帰りの夜行列車のデッキ、闇と風に身をさらしながら回し飲みした琥珀色の液体は、酒の味というより、禁忌を共有する連帯感そのものだった。

しかし高揚は長く続かず、事は露見した。事情聴取の末、学校が下した処分は、一名の出校停止と、他の者への厳重注意。謹慎処分を受けたのは就職組の加藤くんで、彼は私たち全員の責を一身に引き受けた。

卒業式の日、式典が終わったあと、私たちは体育館の片隅に集まった。加藤くんは短く「一列

に並べ」と言い、無言で一人ずつ頬を打っていた。打られる者は誰も声を上げず、それを受け止めた。それは罰というより、私たちなりのけじめであり、別れの作法だったのだろう。

最後に立っていた私の前で、彼は手を止めた。

「近藤にはやらん」。理由を語らぬその沈黙の意味を、私は後になって理解した。中学三年の折、高校進学の際にいた彼を、私はカンニングで助けていたのだ。

加藤くんは、言葉で何かを語ることはなかった。彼は行動によって示し、語らぬことで筋を通した。若さゆえに不器用で荒削りでありながら、そこには確かな矜持があった。

人生を重ねるにつれ、私たちは多くを語る術を身につける。理由を整え、立場を弁え、言葉によって自らを守ることも覚える。しかしその一方で、語らずに引き受ける覚悟、理不尽をのみ込み、他者の尊厳を守るために自らを背景に置く決断は、年齢とともに容易に失われていくものでもある。

昭和という時代の片隅で、確かに存在した一人の少年の沈黙は、今も私の記憶の底で静かに問いを投げかけている。人はいかに生きるべきか。そして、語らずに生きるとは、いかなる強さを要することなのか……..と。



高校生（イメージ）

近藤 敬  
Fullerton/CA  
714-869-5161  
kondo.usa@gmail.com



菅 英美子	楽観的・個性を重んじる	利己主義・勝つために手段選ばず
Misae Shoji	家を購入の際、頭金不要の場合がある	詳細を気にしないタイプが多すぎる
会員	— — — — —	学校給食、いつも四角のピザ
茶谷たかし	考え方、意見が自由に発言できる。衣装や外見表現も自由	ガンコントロールを厳しく ガンによる殺人を減らして欲しい
宮里かつ	知らない人にも会釈する	銃規制を厳しく全米に・最悪
会員	見て見ぬふりをしない	伝統文化の継承に疎い
新田邦子	仕事、学業などのやり直しができる	安全な生活インフラの見直し
本田かずしげ	他人を気にせず、行動や意見できる 二党制だから少なくとも好きな政党が 4年か8年でやってくる可能性あり	大統領の権限が強力すぎる 鉄道を多く敷いて高速列車を導入
近藤 敬	距離を縮めるハグの温かい文化 空港でのハグが妻との縁となった	自己主張が強すぎる風潮 控えめな老夫婦が米国生まれの娘に届かぬ
水上	ボランティア、博愛精神が残っている	公衆道徳の欠如
田口 Tracy	ドナルド・トランプが大統領である	不正選挙対策を徹底して欲しい
堀 孝子	合理性を重視し、自由と平等を尊重する社会体制	医療費が非常に高く、銃犯罪が多発する 社会問題
こぐち友紀	良い意味での個人主義があり、自由と平等を尊重しようとするところ	価値観の違いが大きく、意見の隔たりが 広がりやすいところ
青野桂子	運転しやすい道路、駐車場の大きさ 綺麗に整えられている植栽と住宅	長い歴史のあるチップ文化と思うが、この 習慣が無くなればどんなにスッキリするか
大川敏子	1) 素直な自己表現・I like it. I don't agree. 2) 失敗は Failure でなく、 Experience 3) 多様性を受け入れる土壌、米国は移民の国 4) ボランティア精神. 夢を語ることを恥ない	
土田三郎	広大な国土による生活習慣がある 自由主義による積極的な国民性	古より一神教と多神教との軋轢があり、 祖先を敬う思想は絶対神により否定された
住山 弘	運転免許の取得が容易 私的なことで 市役所に行くことはない	ローカルの公共交通機関の充実 車がなくても生活が無理なく出来るように
ミチヨ Lawrence	ガソリン価格が安い	タバコ、空き缶、ゴミを車の窓から ポイ捨ての禁止を徹底してほしい

# 特集



## 日本の良いところ

## 改めて欲しいところ

菅 英美子	おもてなし ・ 思いやり	完璧主義 ・ 画一的
Misae Shoji	国民健康保険は素晴らしい 2600 円/月	女性管理職が少ない
会員	学校給食、器が可愛い 栄養バランス	駅に和式トイレがまだある 電車のシニア席に若者が座っている
茶谷たかし	良い食材が安く、レストラン も安いし、チップ不要	最低賃金が安い・先進国並みに
宮里かつ	道路・街路樹が綺麗	エレベータの中の静けさは異様
会員	伝統文化を守る精神	外国人に優しく、日本人に厳しい
新田邦子	レストランでチップ不要	流行に惑わされ誰も同じような服装
本田かずしげ	治安が良い、車椅子、障害者 に優しい	Uber, Lyft を導入、首相を直接選挙
近藤 敬	— — — —	— — — —
水上	— — — —	— — — —
田口 Tracy	空気のように安全が当たり前 細かなルールと相互の配慮に よって高度に整備された社会	政治家、権力者が無能、腐敗している
堀 孝子	医療費が安く、礼儀を重んじる	男女格差が残り、保守的で変化が遅い社会構造
こぐち友紀	世界のどこにいても、日本人として のアイデンティティを誇りに思える	出る杭は叩かれる傾向にあり、個性を尊重する 文化がやや弱いこと
青野桂子	進化し続ける公衆トイレに感動、 至れり尽くせりの設備、清潔、余裕 のスペース	空港発着の車両が旅行者の大きな荷物に対応 していない
大川敏子	— — — —	— — — —
土田三郎	神話と大自然に恵まれ、祖先 を敬い、継承文化に感謝する 豊かな感性	島国のため、異邦人と付き合う 場合は心を大きく持つことが求められる
住山 弘	国民健康保険、高齢者介護保険、 交通インフラの充実、厚生施設の充実	各種手続きが煩雑、戸籍謄本、印鑑 証明書、ゴミ分別収集は細かく分類 分けを要求される
ミチヨ Lawrence	介護サービスが進んでいる 人間が親切で、何事にも丁寧	捨て犬、猫動物、野生動物の殺生を廃止 して欲しい

# The Power of Forgiveness

## 幼少期のたーちゃん

成瀬 隆子 Rancho Palos Verdes, CA 在住

赤ちゃんの頃の私は、姉の雄子よりも重かった。母は、「たーちゃんは、ぼっちゃりした赤ちゃんだったわ。何度こけても立とうとするし、その動きが可愛かったし、見てるだけでおもしろかったな。義理のおばあちゃんの膝もとにはいあがってきて座ったら、もう動かんかった。偉そうにドーンと座ってた。そやからおばあちゃんは、『この子はほんまに重いなー』って文句を言ってはったわ」と楽しそうに語った。

私は 1 歳年上の姉・雄子が大好きである。私たちは小さい頃から姉妹として特別な絆で結ばれていた。雄子もまた、父のアルコール依存症や、父が愛人を持っていたことでは、長女として苦しい思いをしていたのである。母のことは姉も私も大好きで、私たちにとっては母は絶対的な存在であった。父に反発していたころの私たちは、母を守る仲間のような関係で、姉妹としての特別な絆が生まれていたのだ。それに反して、私は 2 歳年下の幼かった妹の好美との思い出があまりない。2015 年、好美とスイス旅行でケーブルカーに乗り、スイス・アルプスの雄大さを満喫していたときの事である。両親を懐かしく思い出し、昔話に花が咲いていた。突然、好美は思い出したように「お姉ちゃんたち 2 人は、よく私をおいて近所のおやちゃんの家遊びに行ったやろ。私は独りで裏の庭からお姉ちゃんたちが楽しそうに遊んでる声を聞いて、私も仲間に入れてほしいなーと思ってたんやで。寂しかったわ」とぼつりと言った。それを聞いて私は本当にびっくりした。

「えーそうやったん。悪かったな。ごめんなー。近所には 3 人で行くと迷惑やから 2 人で行ってたんやと思うけど」と答えた。好美は続けた。「だから私は、向かいの床屋さんのとんちゃん所に行き、よく遊んでもらったわ。叔父ちゃん、叔母ちゃんも優しくかったな」と懐かしそうに語った。私はその話を聞き、近所で床屋を営んでいる親切な小川さん一家に

感謝した。

私が保育園に入った 3 歳の時、母は京都の三条京阪近くのナイトクラブでホステスとして働き始めた。好美はまだ 1 歳であった。別棟に住んでいた叔父夫婦が、赤ちゃんの好美の世話をしてくれていて、叔父が患っていた結核に好美がかかった。頭におできができていたのも、赤ちゃんながらも母への愛を渴望していたのではと思うと、今では胸が痛む。「お姉ちゃんたちはお父ちゃんに反発して、お父ちゃんをもっと怒らしてたやろ。私はみんなが喧嘩するのが一番嫌やったから何時も黙って部屋の隅でしくしく泣いてた。みんなの怒りが怖かったし、仲良くしてほしかった。もしお母ちゃんが離婚したら、お姉ちゃんたちはお母ちゃんについていくから、お父ちゃんが独りになったら可哀そうやから、私はお父ちゃんと一緒にいてあげるつもりやったわ」と。大人になってからも好美は相手に気を使いすぎるのか、喧嘩を避けようとするのか、何故かはっきり自分の感情を言わないことがあった。どうしてなのか、この時初めて理解できたのである。好美は相手が困っていると助けずにはいられない優しく頼りがいのある女性なのだ。私は妹の好美のことを初めて深く理解できたような気がした。今では妹は何でも話してくれるようになった。シングルマザーとして頑張って 2 人の娘たちを立派に育てた、明るく前向きで根性があり自立している好美を大好きで尊敬している。



上段:(父)成瀬賢一と私 成瀬隆子  
中段右: 私の母、中段左叔母と妹  
一番下段: 姉

# 私の人生で一番良かった出来事

50 年在住 73 才女性 San Diego, CA

それはカトリック信者になったことです。私は兵庫  
県で生まれ育ちました。両親は他界、日本に姉と弟がい  
ますがバイリンガルは私だけです。私の生い立ちは複雑  
で、7, 8 才の時養子に行かされました。養子先の日本  
人女性はアメリカ人と結婚されておりました。私はさん  
ざんな Abuse にあい、毎日おどおどした生活でした。  
3 度目に家出した時、養子先から私の実家にもどりまし  
た。さんざんな目に合ったけど、そのかわりアメリカン  
スクールに行かされたおかげで英語を身につけました。  
高卒後 5 年間働きました。一番最初に働いた会社の社長  
さんが私たちをグアム島に行かせてくれ、日焼けしたの  
を覚えています。その時のパスポートを使って 23 才の  
時単身で、ある女性を頼って 1975 年にサンディエゴ  
にきました。その女性を通してアメリカ人と知り合い結  
婚しましたが、彼と離婚し、私はアパートの一人暮らし  
です。たらいまわしされた私はいらなかった子、きらわ  
れた子というのがいつもついてまわるみたい。でも、日  
本に帰ることは考えていませんでした。

27 才で米国で働き始めました。当時の時間給は  
\$1 で家賃が \$160。2 番目の会社の時給が \$3.50 で  
した。その会社はコンタクトレンズ会社で 16 年間働  
きました。その会社がクローズになった時、Community  
College で Electronic Assembly のコースを 5 ヶ月と  
りました。Certificate をくれるのでそれを Agency に  
持っていろいろな会社の仕事を頂き、69 才まで働きた  
した。35 才の時、手術で入院していた時、Co-Worker  
がアメリカ人女性を私の部屋につれて来ました。そのカ  
トリックのアメリカ人女性に助けられてカトリック信者  
になりました。あの時入院していなかつたらカトリック  
信者になったかどうか人の運命、本当にわかりません。  
カトリックになってから厚い本を英文でたくさん読み  
知識を得ました。カトリックになった翌年 36 才、37  
才、38 才の時、3 回旧ユーゴスラビアの Medjugorje  
(メジュゴリエ) にグループ巡礼ツアーに行って、  
Vatican にも立ち寄りました。神様には私にいろいろな奇  
跡を見せて下さいました。Locution も体験しました。  
人生は Hard Work ですが、いろいろな人に助けられて今



メジュゴリエの教会とマリア像

の自分があると思いま  
す。感謝、感謝。メジ  
ュゴリエに似て  
Vatican に認められ  
たのが日本の秋田にも  
あります。

# 夢の歩道

Toki Smith • Torrance 在住

シリコンバレーから 5 年前に 南カリフォルニア  
トーランスに移り 住んだ。LAX にほど遠くなく、  
老後の旅行に便利な町。移つてみると日本食品を  
扱うマーケットがいくつか近くにあり日本に行か  
なくても欲しい物が手に入るこの幸せ、私が大好  
きな新鮮 なさしみも楽しめる。しかし、私の住む  
デルアモ ブルバード の激しい通りに歩道がない部  
分 (Maple-Crenshaw の間) がありホーソンプ  
ルバードまで歩いて行けないのである。

年を取ると歩けても車の運転は限られ、この短  
い歩道禁止の上にバスケットボール歩道を敷設で  
きないものかと近所 1 軒、1 軒回ったが留守とか、  
居てもドアを開けない家も多く、それでも 100 軒  
の署名を取ることが出来たのでトーランスの市長  
の所まで、個人で行くことが出来 ない事から請願  
の署名を郵送した。2 週間待つても返事がないの  
でイーメールで問合せをしたところ、その管轄か  
らの返事は (もう決つた事なので変えることが出  
来ない) という事でした。

その後、私は主人と又ハワイに 2 年半移らなくて  
はならず、この問題は 諦める他はないと断念し  
ましたが、またトーランスに戻って来たので私の  
無力を何とかできないものかと思案する毎日であ  
る。請 願 10 万ドル寄付する旨も書いたが小額の  
お金では無意味 だつたのだろうか？そのお金もも  
うない。もう 80 歳になってしまった。これは本  
当に夢で終わってしまうのか？100 歳を目指して  
元気で生きる今日である。



夢の中の歩道

## 麗しき「松島やあゝ松島や松島や」

ショウジ ミサエ Angel Fire, New Mexico

私が若い頃、日本を離れる前、松島の島々を遊覧船で巡りたいと思いました。残念ながら、その日は土砂降りの雨で行けませんでした。ついに、そのリベンジをすることに決めた。私が選んだその日（2025年7月9日）は、晴天で心地よい夏のそよ風が吹く、とても美しい日でした。これ以上完璧な日はなかったでしょう。



材木島



福浦橋

多くの人々が素敵な夏の日を思い思いに楽しんでいて、友達や家族と写真を撮ったり、かき氷を味わったりしていました。松島は、炭火で

焼いた大きなホタテや新鮮な生牡蠣で有名です。夕食に新鮮な寿司や刺身を食べたかったのですが、すべてのレストランが午後5時に閉まることを知らなかった。なぜそんなに早く閉店するのか理解できませんでした。普通、ほとんどのレストランにとって一番利益を出せる稼ぎ時の時間だと思っていました。それが唯一の松島を訪れたときの欠点だった。

松島（まつしま）は、宮城県北東部の松島湾内外にある約260の島々からなる諸島やそれを擁する多島海（島の数については諸説ある後述）。または、湾周囲を囲む松島丘陵も含めた修景地区のことである。日本三景の一つに数えられている。2019年の観光入込客数は約598万人。かつては「東の松島 西の象潟」と謳われ、同じく東北地方に存在していた修景地の象潟と並び称されていた。

万葉の昔より歌枕として用いられ、みちのくを代表する名勝松島が「宮島」「天橋立」と並び日本三景の一つと言われたのは1714年ごろ（正徳四）、江戸幕府の儒学者林羅山の三男である林春斎がその著書「日本国事跡考」において、「日本三処奇観」と記したのに始まる。

俳聖芭蕉が奥州行脚する目的の一つとした松島は、奥の細道の中で「松嶋の月ます心にかかりて」とありますようによほど気にかかっていたようで、「扶桑第一の好風なり」とそのあまりの美しさに驚嘆し、絶句したそうです。

また、芭蕉が詠んだ句と言われる「松島やああ松島や松島や」は、後にできた逸説のようです。現在、このすばらしい景観保持のため、全国のゴルフアーの協力により、松の植樹が行われています。



船着場・遊覧船-料金 900 円

## 詐欺

小笠原晋也 CA 在住

詐欺には過去2回かかりました。最初の詐欺は、日本に行く数週間前、ジャパンレイルパスをオンラインで買い、引換券の配達を待っていました。その数日後、メッセージを受け取り、それによると、小包を預かっているが、配達できないので、もし配達してもらいたいならば、このオンラインの住所をクリックしてください。それに従ってクリックすると、手数料数ドルで、デビットあるいはクレジットカード カードを使えば、簡単に配達しますと言う内容でした。すぐにクレジットカードナンバーを送りました。でもその直後、気が付いたのは、その運送会社の名前が全然入っていませんでした。例えば FedEx とか。早速クレジットカード会社に電話をし、ストップをかけました。カードナンバーも変えました。それで被害はありませんでした。2 番目の詐欺はデビットカードの話です。ある日、銀行から E メール通知で、ある物を 3 ドル 48 セントで買いましたかと言う質問でした。私たちはデビットカードを買い物には絶対に使わないと伝えました。私は直接デビットカードの裏にある電話番号に電話し、それですぐにデビットカードのナンバーを変えました。この時は、銀行の AI システムによって、被害が起こる前に、銀行のシステムが我々を救ってくれました。私の経験が将来役に立てばと思っています。



# 田舎でも楽しい人生！

古木 裕子 熊本在住

「こげな（こな）田舎に来て農家の嫁さんになってあんたは馬鹿かい」

私は阿蘇が好きで、今から14年前に独りでふらりと移住した。そして7年前に夫と出会い、気づけば農家のお嫁さんになっていた。大根一本も育てられない私が、ある日突然、稲作と肉牛の子を育て始めるのである。冒頭の言葉は、そんな私に対する地元の方の反応である。7年経った今でも「本当に農業しているの？」とツッコミが入る。しかし子牛の競りで私が300kg以上の子牛を引く姿を目にした人は、再び驚くのである。「あの女はとつねもねー（とんでもない）女だ！」と。私はそんな周囲の反応を見ては陰でニタニタ笑っている。私も我ながら自分は「とつねもねー女だ」と思う。



草原で放牧される あか牛

ご存知の通り、阿蘇は豊かな自然に恵まれている。水も空気も草原も田畑も、人も山も動物も美しく光り輝いている。毎日の食事は、隣近所からいただいた新鮮な野菜。お陰様で私の心身も清らかになり若返っていく。近所のおじちゃんに「あなた、

まるで独身のようなだね！」と言われたことがある（断っておくが、この言葉自体に深い意味はない）。なんと最高の褒め言葉であろうか。それを言われてから一年半以上も経つが、43歳子持ちの私は未だに思い出しては陰でニタニタしている。やはり「とつねもねー女」だ。

3年前、公益財団法人阿蘇グリーンストックが『阿蘇の草原』をテーマに短歌を募集した。私は5首ほど作り、そのうち一つが銀賞、もう一つが4位入賞であった。選者は福岡県の短歌の先生である。

## 【銀賞】

とどろくや ジオの鼓動か わが胸か  
600種類の 草のいのちか

## 【4位】

たふたふと 水のせせらぎ 聞こえけり  
草原の波 命の恵み

入賞した8人のメンツを拝見すると皆60代の方であった。『とつねもねー女』の精神年齢は60代なのかもしれない」と私は陰でコロコロと笑った。

賞品のあか牛のハンバーグに舌鼓を打ちながら、今日も私は『ただの私』を心ゆくまで謳歌している。



春の風物詩 ミヤマキリシマ

# 桜吹雪

森田のりえ

カリフォルニア在住



吉野山の桜が見たい。数年前、日本の友人から写真を送ってきた。白や薄紅色などの山桜が尾根から谷一面を埋め尽くすように咲いている。春が来るたびに桜への郷愁がこみあげた。とにかく見たいと思った。

膠原病を患っている広島のお見舞いで訪日することにした。時は四月、念願の吉野山の桜が見られるかもしれない。不謹慎だけれども本音だった。妹は、外見は元気そうに見える。だが、他人には怠け病のような感じさえ与え、痛みを理解してもらえないのだと嘆く。膠原病は皮膚、関節、筋肉などの結合組織や血管の炎症により体の免疫がやられる。今は良薬が出来たそうだが、以前は難病の一つに指定されていた。

日本に着くと妹は「ホテルに泊まろう。美味しいものが食べたい。主人の料理にもチョット飽きてきた」と、贅沢なことをいった。遠慮しなくてもいいからとふたりにホテル暮らしになった。テレビの花だよりでは、吉野山の桜は七分咲きだという。

「いまなら間に合う」。だが、行けなかった。

妹は朝食を終えると正午ちかくまで寝ている。起こして外に連れ出す。足並みをそろえたつもりでも気がつく。後ろの方から、亀の足取りでついてくる。車椅子を借りようといえば「みっともない」と見栄をはった。

そんなある日、小学校時代の友だちがジャス・コンサートに誘ってくれた。

ふるさとの瀬戸内海沿岸の街は埋め立てられ、劇場が建設され市役所は移転し昔の面影はない。川沿いに300メートルほどの桜並木ができていた。満開だった。夕風に花びらが舞っていた。ゆっくりと歩きながら、友だちが妹を見ていった。

「ごめんね。うちや病気をしたことがないけえ、病人の気持ちかわからんのよ」

言い方にやさしさがこもっていた。

愚痴ばかりこぼす妹に私は飽き飽きしていた。また始まった。聞きたくない。自分のことばかり主張する。私は不満を募らせていた。妹の気持ちを知ろうともせず  
に・・・。

訪日を終えロサンゼルスに戻ってきた一か月後、電話の声の妹は風邪を引いてつらそうだった。そのあと、肺炎を併発し呼吸困難で入院し延命装置をつけたまま眠っていると知らせがきた。桜吹雪を見たのが最後の外出になったのだろうか。私の胸はチクリ、チクリと針を刺されたように痛んだ。

## 旅日記 — 伊豆大島 —

古口友紀 ハモサビーチ

富士山と海が見える国立公園内のガーデン墓地で桜の樹木葬をしたという、親友の歴代猫のお墓参りをかねて伊豆大島にいつてきました。熱海からジェットfoilで45分、快適な海の旅です。親友も都心から参加し、島内を案内してくれました。とても素敵なガーデン墓地ですが、花壇



歴代猫のお墓

風のお墓にはネットがかけられていました。なんと「キョンがお花を食べてしまうから」とのこと。キョンは外来種の小型のシカで、大繁殖して島中で困っているそうです。静かに手を合わせると、長年親しんだ猫たちと若い頃の思い出

が自然に重なりました。ランチは寿し光の島にぎり、地魚を堪能し島旅の気分がさらに盛り上がりしました。

キョンをみたくて都営で入場無料の伊豆大島動物園へ。丘や景色を活かした作りですが、猿山は空っぽ？ 実は昔、島の悪ガキが長い竹で猿釣りをし動物園から逃がしたそうです。宿に向かう頃には陽が落ち、道端に野生のキョンがあちこちに姿を現すようになりました。宿は源為朝ゆかりの赤門、またまた地魚を満喫しました。敷地内の源泉露天風呂で旅の疲れを癒し、併設された資料館で、平安時代の島流しの歴史にも触れることができました。翌朝、伊豆大島空港から調布空港まで25分のフライトです。遊覧飛行のように上空から島や海を眺め、短いながらも濃密なディープ東京の一泊二日の旅となりました。



小型鹿 キョン

## 私のテレビ人生 その4

白井真由美 カリフォルニア在住

1980年にCalifornia State University, Sacramentoのジャーナリズム学科を卒業して、運よく友人の紹介でSacramentoにて“日米タイムズ”という日英両語の新聞社と日本語TV放送会社（日曜日のみ）の”アサヒ・ホームキャスト“両方に入社した。

新聞社には一つの記事に英語と日本語、そしてTVのほうは予算が全然なくほとんどすべて手作り。ニュース報道から営業、経理まで全部ひとりでてんやわんや。日本のアナウンサーの特訓もなければ放送とはどういうものかもよくわからないうち自分の想いで好きなだけやりのけました。ローカルとは言え、かなり非難を浴びせられました。でも、当時の社長は何にも言わずに好きなだけ私にさせてもらいました。

人を育てるといえるのはこういうことなのかと今にして思えばそうだったかもしれませんが、それにしても赤面するばかりのことをいっぱいやりましたね。

ちょうど一番脂がのって毎日楽しくて充実していた仕方がない時、1985年の年にロサンゼルスにいらっしゃる社長が急死、跡継ぎの白羽の矢を私に立てられました。

わずか5年間のローカルの一時間しかない放送事業をやっていた人間がどうやってロサンゼルスに週（土、日ゴールデンアワー）7時間10数人ほどの会社を運営することができるのか。株主のひとりでもある日本大阪朝日放送の役員たちも気をもんでいました。とにかく社長がいなければいけないのだという事でやらざるを得ないことになりました。



社長就任直後 編集室にて!!

## 私のふるさとの名産品・唐泊恵比須かき

小倉文子 東京都品川区在住

はじめまして！ 東京都在住の小倉文子と申します。上京して17年が経ちました。私の生まれ故郷は、福岡県の西部にあります糸島半島先端の漁村・唐泊からとまりです。中国の“唐”がついた珍しい地名で、その漢字が示す通り、遣唐使の風待ち港として古くから栄えてきました。

（※遣唐使とは…西暦630年に始まった使節団で、唐の先進技術や文化、政治制度、仏典などを日本にもたらし、894年に停止されるまで264年間続いた）

村の多くが漁師の家庭でしたが、私が子どもの頃（1980年代）から比べると、だんだんと漁獲量が減り「貧しい漁村」という印象が強まってきました。ところが、そんな風景を一変させる産業ができます。2001年に始まった牡蠣からとまりの養殖です。その名も「唐泊恵比須かき」。唐泊の海は栄養が豊富なため、おいしい牡蠣に成長していきました。

唐泊漁港における牡蠣養殖の発展の背景には、福岡県と福岡市、そして地元の漁協の皆さんの大変な苦勞があったようです。2024年には国際認証を取得しブランド化にも成功。現在は香港とシンガポールに輸出され、トップレストランで提供されています。

私は国際交流の活動をしています。その過程で、あるとき香港在住のビジネスプロデューサー・渡辺大輔さん

と知り合い、初めて地元の牡蠣にまつわるこの物語を知りました。渡辺さんは「お魚応援団」というプロジェクト名で、唐泊恵比須かきのブランド化をサポートしてくださっていたのです。

私の亡き祖父もかつては漁師でした。唐泊漁港の復活のため

に、渡辺さんの強い関りがあったことに、驚きとともに深い感謝の気持ちを抱きました。現在では、私も

「お魚応援団」の一員として活動しています。どうぞ福岡にいらっしゃる機会がございましたら、糸島半島先端の唐泊へ美味しい「唐泊恵比須かき」を味わいにいらしてください。

<唐泊恵比須かき <https://ebisuoyster.com/>>



お魚応援団・私と渡辺大輔さん



# 日本が大変じゃー

小倉二一ナ California 在住

## 外国人移民が増えすぎる：

最近、日本が大変なんだよ。私はコロナが終わったからやっと実家訪問で帰国したところから、やたら外国人が多いのに気づいたのね。確かに円高目当



てで観光客が一番多いけど、移民がどんどん増えてきて、大阪や川口市なんて純日本人が街から逃げ出し

ているっていう話。それは労働人口不足で、3Kの仕事（キツイ、きたない、きけん）に日本人が就こうとしないので外国人に頼るんだってさ。それって、ここアメリカでも建設現場や野菜収穫を全部移民にやってもらってるのと同じじゃない？ 特に今の若者なんぞ、エアコンきいている部屋でパソコン相手の仕事やっていたいからねえ。文化の違いと生活感の違いに今頃になって気が付いた日本国民との摩擦があっちこちで起りだし、大変だー。その外国人達に日本人を超える優遇を与えたってことが最近 SNS で炎上してるんだよね。これは今回の参院選、衆院選の争点にもなったんだ。聞いた話だけど、日本人が生活保護を訴えてもなかなか許可されないのに、移民にはいとも簡単に生活保護を給付し、医療保険まで与えてしまうとか。それは全部日本人が払う高額な税金から渡されてるらしい。

## 政権の大変革：

そんなことで、それで2025年の10月の総理選では、本来の日本国民を大事にし、移民を制限するという初の女性総理誕生！毎日、応援しながら、ハラハラしながら



YouTube と Facebook 見てたよ。でも、そのあとがすごい。高市新首相が賭けたのは2026年の衆議院解散と選挙！結果は高市フィーバーに染まった全国的な自民党の圧勝！

## 子供が消えてしまった日本：

それとうちの田舎（福島県）じゃ、あちこちの小学校が廃校になり、街路に子供の姿なんぞめったに見られなくなっただです。私ら戦後の団塊世代は6人8人の



兄弟は当たり前だったから、みんながガキ大将と一緒にワーワー路地で遊んでいたよ。いったい国の未来を創る子供はどくなった？

今の女性たちは平均、1.1人しか生まない。キャリアを極めている女性は結婚に興味持っていないし、収入に自信のない男性の未婚率はどんどん

上がって、50歳代で生涯未婚率が4人に一人とは！1年で総人口が55万人も減っているといますよ。少子化はいったいだれの責任なの？もはや個人の問題じゃないす絶対に社会問題ではないのかなあ？日本の未来エネルギーが消えそうで大変じゃー。

日本をこよなく愛する、そして憂えるシニアより。

# 「やしま たろうの日」に彼の生家の南大隅町を訪ねました

ひらばやしケンポウ カリフォルニア在住

そのきっかけはというと、ノンフィクション作家、故渡辺正清さんの奥さん、由美子さんを偲ぶ会が行われ、娘さんのエリカさんや身内の集まりがありました。そこで娘さんのエリカさんから「八島太郎く本名・岩松 惇 アツシ」から渡辺さんにプレゼントされた絵がありますが、今はおばの所にあります」と言われ、私ケンポウは「できればそれを鹿児島南大隅町根占の八島さんの生まれた所に戻るのがよいのでは」とアドバイスしました。

渡辺さんは評伝「泣こよっかひっ翔べ」という八島さんの本を出しています。



八島太郎（毎日新聞）

ストーリーは彼の生き立ち、芸大での活動、日本での反戦運動、そして投獄、米国への脱出、米国での絵本の爆発的な人気、大戦中の日本軍への反戦のピラ制作、自由句「ジャカラダの会」などが書かれています。

今回送った八島さんが書いた絵は、結構大きく、干し魚が大きなお皿に載っているもので、何でこの絵を1973年に書かれたのかと思いました。町の会場でそれが披露され一瞬静まりかえりました。

9月末にこの「やしま たろう」のイベントが南大隅町で行われ、この絵の寄贈に貢献、町との連携を行った鹿児島島の池水 聖子さんがその経過を話しました。八島さんの生き立ちから亡くなるまでを詳しく地元の図書館会長も説明されました。会場には多くの八島さんの絵本と資料が並べられ、その数の多さに驚きました。

私は渡辺さんと八島さんの関係、70年代の若かったころの思い出などを披露しました。若かったころ、クラブ「はな」で飲んで、八島さんは得意の太鼓をたたいて、みんなを盛り上げました。また絵が売れた時に、「飲みに行きましょう」と誘われました。渡辺さんとのインタビューでは そのジャカラダの会で、「わたしはしっかり日本語を学ばせてもらいました」と。

私は八島さんから絵が売れると、飲みに行こう、とお誘いを受けたこと、ウエラーコート再開発の時のインタビューで



八島太郎資料館の展示風景（Google

インタビューで「町と言うのは影が必要なんです」と言われたことがとても印象に残りました。ちなみにハリウッド日系映画俳優

優「マコ・イワマツ」は彼の長男です。

すでに亡くなったこの二人を思いだしながらの鹿児島、南大隅町への旅でした。



八島太郎著作の絵本の一部（Google Image）

## 短歌（オセロの箱） 松永典子

- 遠い日を偲び白黒石を打つ父と息子の遊びしオセロ
- 五つでも勝つまで桃み来る孫に父は喜びオセロの相手
- 父と子が遊びしオセロ箱くずれ撫でれば子の声父の声聴く
- 訪米せし父は五歳の孫相手遊びしオセロ帰り求めし
- 父相手にオセロ遊びし子は五つ今は五十路の二児の父なり



## シニアに優しいスポーツのご紹介

シニアの皆様、

「グラウンド・ゴルフ」をご存じでしょうか？ 体力が落ちたシニアでも気軽に楽しめる日本生まれのスポーツです。クラブでボールをポンと打ち、15メートルから50メートルほど先の地上に置かれた金属製のホールにポコと入れるだけです。8つのホールを何十回のポンで8回ポコしたかを数え、一番少ない人が勝ちとなります。



シニアでも子供でも年齢を問わず、一緒に楽しめます。私は「シニアの健康長寿のために何か良いスポーツが無いか」と昨年来、仲間と一緒に「健康長寿スポーツ研究会」を立ち上げ、研究して来ました。ゲートボールやピックルボール、クリケット、マレットゴルフなど色々調べて来ました。行きつきたのが、このグラウンド・ゴルフです。

ゲートボールは5人对5人など完全な団体戦で監督などもおり、極めて勝負感が強いスポーツで、作戦が重要で、制限時間もあり、相手のボールを弾いて妨害もできます。その点、グラウンド・ゴルフは交流的と言うか勝ち負けを争うのではなく、自分一人のペースで楽しむことも出来ますし、希望すればペアーを組んでの団体戦も可能です。



グラウンド・ゴルフの良い点は道具がシンプルなこと。クラブ一本とボール一個あれば出来ます。公園や校庭などどこでも出来ます。お金もほとんどかかりません。また走らないので、体への負担も少ないです。何と言っても一番良いのは仲間とワイワイしながら楽しめることです。そして年齢や言葉の壁を越えて、親しくなれることです。

この鳥取県湯梨浜（ゆりはま）町で生まれた健康長寿に役立つスポーツのことをもっと知りたい方は [https://www.youtube.com/watch?v=G\\_D6J4b7z1Y](https://www.youtube.com/watch?v=G_D6J4b7z1Y) を覗いてみてください。もし私共と一緒にサウスベイ地区でこのスポーツを試してごらんになりたい方は私までご連絡ください。チャランポランの会と同じように、入会費や年会費も無く無料です。

鶴亀 彰 310-741-1741  
akiratsurukame@gmail.com

## 私のレシピー

### きな粉 リコタチーズヨーグルト

池辺剣水 カリフォルニア在住

（きな粉とブルーベリーが美味でヘルシーな朝食にぴったりです。）

材料（1人分）

ヨーグルト（100g）

オーガニック リコタチーズ（50g）

グラノラ（適量）

オリゴ糖（はちみつ）（適量）

レモン汁（適量）

ブルーベリー（適量）

きな粉（適量）

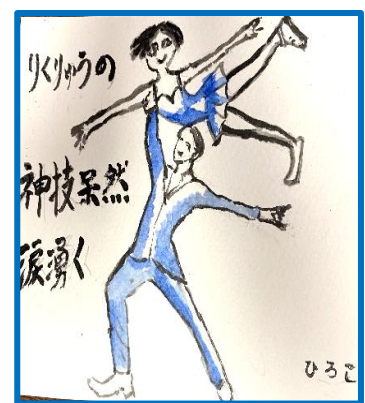
アーモンドスライス（適量、オーブンで焼き色つける）

1. ヨーグルト（ゆるめ）とオーガニック（オーガニックの方が味が良い）リコタチーズを混ぜる。
2. 混ぜた1を一番下に適量入れる。
3. その上にレモン汁、オリゴ糖、グラノラ、ブルーベリーの順番で全体にのせる。
4. そしてもう一層その上に作る。1の混ぜたヨーグルトとリコタチーズ、3の順番。
5. そして残りの1を上に入れて容器の縁にブルーベリーをのせる。
6. レモン汁、きな粉は中心あたりにふるってその上にオリゴ糖をのせる。
7. 最後にトーストしたスライスアーモンドをのせる。

リコタチーズ ヨーグルト



絵手紙川柳



# スポーツ感動 3 点

太田 勉 カリフォルニア在住

私は 80 年生きてきています。そしてこの数か月で 3 つの大きな感動をスポーツの中に見ることが出来、これまで生きてこられて良かった、得をしたとつくづく思っています。その 3 点を次に述べます。

1) 2025 年ワールドシリーズ第 7 戦は、ロサンゼルス・ドジャースがトロント・ブルージェイズを延長 11 回 5-4 で破り、MLB 最高峰の戦いを制した。9 回の表の時点で 94% の確率でブルージェイズの勝利



と AI は予測を立てていた試合。

序盤からブルージェイズがリードする展開となり、3 回にはポー・ビシエツの一発で先制。ブルージェイズは序盤の主導権を握り、勝利まであと一人という場面まで迫った。だがドジャースは粘りを見せ、8 回にマックス・マンシー、9 回にはミゲル・ロハスの同点本塁打で試合を振り出しに戻した。勝負は延長戦へと突入し、11 回表、ドジャースのウィル・スミスが決勝本塁打を放ち 5-4 と勝ち越し。山本由伸投手がその裏のブルージェイズの反撃を抑え、ドジャースが劇的な勝利を収めた。

この一戦は、全米およびカナダ、日本でも驚異的な注目を集め、世界的に視聴者数が過去数十年でも突出した大会となった。熱戦の末に決着したドラマは、多くのファンにとって記憶に残る名勝負として語り継がれるだろう。

2) 今年の大相撲初場所で、安青錦（あおにしき）が優勝授賞式の土俵上で見せた所作は、多くの人々の心を強く打ちました。17 歳で戦火のウクライナから友人を頼って日本にやって来た、まだ若干 21 歳。日本語も上手い。

賜杯を手にした直後、安青錦は勝者としての喜びを前面に出すことなく、土俵の四方に向かって一つひとつ深く、丁寧に礼を行いました。その姿からは、相撲を支えてきた師匠や先輩、対戦相手、そして連日声援を送ってきた観客への感謝と敬意が、言葉以上に雄弁に伝わってきました。

勝敗や記録以上に、相撲という伝統文化の重みと精神性を体現した瞬間であり、土俵上の一礼がこれほどまでに清々しく、感動的に映った授賞式は久しぶりだったと言えるでしょう。安青錦の四方への深い礼は、優勝の価値を一層高めるとともに、大相撲の原点を改めて思い起こさせる光景でした。今まで優勝した外国人力士で四方に礼をした力士はいただろうか。



3) 冬季オリンピック、フィギュアスケート・三浦璃来と木原龍一のペア、通称「りくりゅう」のフリー。本当に、胸を打つ瞬間でした。次の展開が分かっているにもかかわらず、あのフリーは何度思い出しても心が震えます。

先の SP（ショートプログラム）は小さなミスで第 5 位。1 位との差は 6.9 ポイント。金メダル争いの主役からはほぼ絶望視されたように見えた状況から、フリーではまるで別次元の演技を見せました。

一つ一つのリフト、スロー、ツイストに込められた集中力と覚悟。氷の上に立った瞬間から、「この演技で流れを変えるんだ」という強い意志が、会場全体を包み込んでいくのがはっきりと伝わってきました。ミスの許されない緊張感の中で、二人は技術の完成度だけでなく、音楽と感情を完全に支配し、演技が進むほどに観る者の心をどんどん引き寄せていきます。



演技が終わった瞬間、SP5 位という数字はもはや意味を失い、そこに残ったのは逆境を力に変えた王者の姿でした。結果としての金メダルはもちろん輝かしい。しかしそれ以上に、「順位ではなく、演技そのもので運命を塗り替えた」その過程こそが、このフリーを忘れがたい感動の名演にしたのだと思います。まさに、オリンピックの魔法を体現した一夜でした。

\*\*\*\*\*

これからもスポーツだけでなく日常の中に、例えば道端にひっそりと咲いている名も知らぬ花にさえ感動を覚えられるよう、感動体験訓練をして残りの時間に感動貯金をたくさんしていきたいと思っています。

画像はいずれも Google Image より

## 「かわら版」 25号のお知らせ

1. 発行予定日： 2026年8月15日
  2. 特集・寄稿：
    - 恋のお話（初恋、失恋）
    - 私の失敗談  
私の人生の転機
    - あの町、この町、あなたの街 / 旅日記
    - みんなの広場（お便りコーナー）
  3. 原稿締切： 2026年6月20日
  4. 原稿を送付する場合：必ず「氏名」「City/State」「電話番号」「Email アドレス」をご記入ください。  
注：コンピューターを使えない方は手書きでの寄稿も大歓迎です。原稿用紙を送りますよ・・・
- 

### 「かわら版」の継続とお願い・ドネーション

会員の皆様にはご承知の通り「かわら版」は全てが私たちの無償報酬にて運営されており、その財源は皆様からの「ドネーション」にて賄っております。  
この会は連邦政府からの NPO 非営利団体として認可（501.C.3 FEIN-2811563）を受けております。

---

### 覚えておきたいこと

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 1 第一印象は [3秒] で決まる  | 4 記憶は1日で [74%] 忘れる  |
| 2 心配事は [96%] は起きない | 5 どうせ [2割] の人には嫌われる |
| 3 集中力の限界は [90分]    |                     |

毒舌心理学者池上直鬼の著書より

(注：個人差があるので参考程度にお読みください)

---

Funding for the project is partially supported by KEIRO

---

### 編集後記

記憶は1日で {74%} 忘れるらしい。確かにその通りだと思う。反面、昔の事は事細かく覚えているものだ。県人会の Zoom 会議が0月0日、金曜日、午後7時開始と、手帳にも書いてあるし、自分も明日、金曜日に Zoom 会議と脳に言い聞かせていた。所が、木曜日の午後7時には日本語テレビを観ていたのだ、実はその日が金曜日だったのだ。あとで気がつき自分が悲しく、哀れな気持ちになり、[あゝ、自分は認知症か] と反省と悔しさが交差した日を思い出した。シニアになると誰にも起こる現象と知りながらも、いろいろ対策を講じている日々。 勝

チャランポランの会は、シニアの方々が生きがいを持って人生を楽しみ、健康で長生きすることを目的としています。シニアだからこそ言える苦言、提言、さらに社会奉仕まで 参加される皆様と一緒に考え、創り上げていく会です。

風に揺らいているチャランポランな葉っぱであっても、その木の根っこは長い人生を歩んできた分、どっしりと深く広がっているシニアの木。その「シニアのシニアによるシニアのための会報誌」がこの「かわら版」です。

今後のチャランポランの会と「かわら版」をどうぞよろしくお願い申し上げます。

[www.charanporanusa.org](http://www.charanporanusa.org)

表紙（裏表）画像 Carlsbad Ranunculus Fields

提供：会員 宮里かつ

